

こちらフリースクールです。


今日も元気な笑い声が地域にこだまする!


梅雨の始め、フリースクールの庭は今日もびしょ濡れです。雨の季節のせいでしょか...いいえ、びしょ濡れの犯人は元気な子どもたち。暑い日の恒例行事、「水かけ祭り」が既に始まっています。水鉄砲やホースを持った子どもたちが、びしょ濡れになりながら庭をかけ回ります。水しぶきとあふれんばかりの笑顔がはじけて、元気な笑い声が今日も地域にこだましています。みんなで声を出し合って笑い、安心して子どもたちが大きくなる地域の居場所が、いろんな場所に増えるといいなと感じました。




6月から、フリースクールは土曜日も開催になり、平日はなかなか来ることができない子どもたちも集まってきました。そんな土曜日の活動を見守るあたたかい存在、それが、おやまめの会の皆様で結成された「子ども見守り隊」です。大人の数が減ってしまう土曜日に、保護者の方に来てもらい、一緒に活動をサポートして


新人紹介


- 


気持ちに寄り添い、誰もが安心して過ごせるよう心掛けて行きます。
みんなの家@ふくしま
加藤香里
- 


気分を楽しく過ごせる「居場所」をみんなと作っていきます。
みんなの家@ふくしま
鈴木智子
- 

福島に来て1年。福島のいい所をどんどん見つけていきたいです。
ふくしま子ども支援センター
夏井優美子
- 

4歳の女の子と9か月の男の子がおり、毎日がサーカスです。
ふくしま子ども支援センター
菅野 希
- 

こう見えて四姉妹の長女です。Perfumeと日本酒が大好きです。うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県外)
齋藤美沙子
- 

趣味は農業で、よく沖縄出身ですか?と言われる沖縄県です。ふくしま若者サポートステーション
石川友理
- 

気合い、真心、笑顔、愛嬌。男は度胸で頑張ります! ユースプレイス 自立支援事業(県中)
吉田友之
- 

子どもたちに寄り添いながら楽しく活動できる場を作りたいです。うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県中)
大山泰広

これからの活動予定

●みんなの家@ふくしま「みんなの家 夏祭り」

8月初旬に予定。詳細が決まり次第、HPでお知らせいたします。

●親の会

7月16日(土) 13:30~15:30
チェンバおまち3階

●夏休み(ビーンズふくしま矢剣事務所)

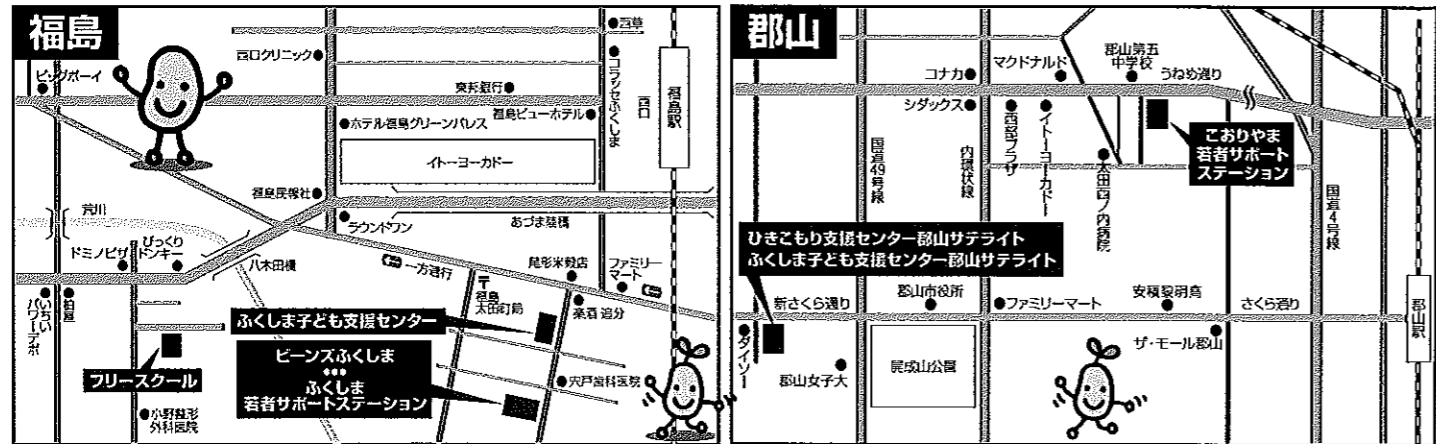
8月12日(金)~18日(木)



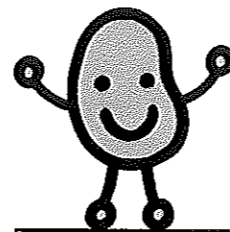
編集後記

部門再編や新規スタッフも加わって再出発のビーンズです。法人の中長期計画も5年が経過し、新たな計画策定のタイミングを迎えています。

す。ビーンズふくしまとして「これからの5年間に何を成すのか」。子ども若者のために応援して下さる皆様に、ビーンズが何のために様々な取り組みを進めているのかを伝えていけるよう努力いたしますので、今後ともビーンズ通信への忌憚無きご意見・ご感想をお待ちしております。



●ビーンズふくしまのホームページ はこちらへアクセス → <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>



ビーンズ通信

Vol.76

●発行元
特定非営利活動法人
ビーンズふくしま
〒960-8066 福島県福島市矢剣町22-5 2F
TEL&FAX 024-563-6255
URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>
E-mail info@beans-fukushima.or.jp

●発行日/2016年7月10日

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。

総会報告 子どもたち・若者たちが自ら望む姿で、つながることができる社会を

梅雨の晴れ間の6月19日、第14回ビーンズふくしま定期総会が開催されました。総会では、昨年度の活動報告と共に、今年度の活動計画を報告、会員の皆様の承認をいただきました。

●●
震災後5年が過ぎ、まだまだ課題が多い福島ですが、復興から日常へ、確実に進んでいかなくてはならない状況にあります。そして、その日常が抱える課題にあらためて向き合い、その課題を解決していくための取り組みが必要になっていると感じています。

特に子どもたち・若者たちが抱えざるを得なくなっている課題は、その多くが、そこに社会的課題を背景に抱えています。それは、震災後に現れたわけではなく、震災前からあった課題です。今、復興から日常へと考えたときに、あらためて本来の社会課

題に取り組んでいく必要があると考えます。

そこで、今年度はビーンズふくしまの事業の体制を変え、地域課題に取り組める体制としました。今まで、被災子ども支援部門として活動していた部門を、福島と郡山という地域の部門を分け、事業展開をしていきます。地域のニーズに合わせ、地域の関係機関とともに地域課題に取り組んでいける体制としました。

また、今までビーンズふくしまが行ってきた子ども・若者支援の実践のなかで蓄積してきた取り組みや社会課題について、地域の方々に理解していただけるように、伝えていくことの必要も強く感じています。その取り組みの始まりとして、今回総会当日の午前中に、「不登校体験者のお話



を聞く会～不登校と地域の中の学びの場～」を開催し、3人の子どもたちに語ってもらいました。今年度は、これからそうした機会を開催していきたいと思っておりますので、皆様ぜひご参加ください。

皆様のご理解ご協力をいただきながら、今年度もビーンズふくしま一同力を尽くしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新しい役員のおふたりを紹介します

理事として、今後に向けて

私が運営する就労支援事業所の利用者さんは、社会において少し生きづらさを感じながらも、ご本人なりの自立を目指して仕事に取り組んでいます。その将来を一緒に考えるのが私たちの役目です。その中で、ビーンズふくしまの皆様には、様々な活動を通しお世話になってまいりました。このようなご縁から、この度、理事をお引き受けすることになりました。今後も連携を取らせていただきながら、さらにお互いに心強い存在になればと楽しみにしております。よろしくお願い申し上げます。



特定非営利活動法人
ふくしまウオームネット
多機能型事業所「杜の花」
理事長
星野庸子

監事就任のごあいさつ

みなさま、はじめまして。このたびNPO法人ビーンズふくしまの監事を務めることとなりました佐藤耕平と申します。生まれも育ちも福島市飯坂町で、現在はNPO法人いざかサポーターズクラブの代表をしており、住んで歩いて楽しい街を目指して、観光の振興と子どもの遊び場づくりの事業を行っています。NPOに関わりをもつてまだ8年目ですが、ビーンズの活動から様々な事を学びたいと思っています。飯坂温泉発祥の地・鯖湖湯の目の前にいます。飯坂町へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



特定非営利活動法人
いざかサポーターズクラブ
理事長
佐藤耕平

福島 居場所部門

ほっと肩の力を抜いて、自分らしく居られ、成長できる場所、それが「居場所」です。私達は、それぞれに必要な、安心できる地域の居場所をつくり、そこに集う「人と人」、そして「人と社会」との架け橋を繋いでいきます。

フリースクールビーンズふくしま

小学生から概ね成人前の子どもたちが、自分らしく安心して居られる居場所です。そして、子どもたちが主体的にやりたい事・学びたいことを形にし、「自分にもできた!」という自信と達成感を得ることができます。また、いろんな人と繋がれるアットホームな場でもあります。

●開所日時/火～土曜日 9:00～17:00
(祝祭日及び年末年始を除く)
〒960-8164 福島県福島市八木田字中島106-1
TEL・FAX 024-529-5184
[E-mail] info-freeschool@beans-fukushima.or.jp
[ブログ] http://ameblo.jp/usagitokame009/

みんなの家@ふくしま

福島の親子を中心に、若者、地域の大人が集う「みんなの家@ふくしま」は、それぞれの思いを尊重しあい、誰もが安心して過ごせる居場所です。定例行事として、ママカフェ Mini・ベビまま day・園児、小学生、中高生まま day・ばばカフェなどの他、季節に合わせた行事があります。詳細は、HPをご覧ください。

●開館日時/月～金曜日 10:00～16:00
●休館日/土・日・祝祭日、年末年始、毎月最終火曜日
〒960-0241 福島市笹谷字清水 14-12
TEL 024-572-4690 FAX 024-572-4691
[E-mail] info-minnanaoie@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://f-minnanaoie.jimdo.com

相談部門

ご本人やご家族の悩みや困りごとをお聞きし、整理するお手伝いをします。また、必要に応じて関係機関につないだり、地域への働きかけを行います。

ふくしま若者サポートステーション事業

15歳～39歳の若者を対象に、「働く自信がない」「仕事が長く続かない」「人間関係でつまづいた」「面接がこわい」等、仕事を始めるにあたって様々な不安を抱える方をサポートします。ぜひ、一緒にここから一歩を踏み出してみませんか?ご本人からの相談だけでなく、ご家族からの相談もお受けします。

●開所日時/火～土曜日 10:00～17:00
休日/日・月・祝祭日、年末年始ほか
〒960-8066福島市矢剣町22-5
TEL 024-563-6222 FAX 024-563-6223
[E-mail] info-fukusapo@beans-fukushima.or.jp

ユースプレイス (県北)

様々な悩みを抱える若者が、主体的に関わり続けられる居場所の活動を福島市にて開催。若者同士の交流会、ボランティア活動、地域活動への参加など、仲間との楽しい活動を通してはじめての一歩を踏み出したい人のための場所です!活動の様子はHPとブログをチェック!

〒960-8066 福島市矢剣町22-5
TEL 080-4184-9438(担当者直通)
[E-mail] info-youth.f@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://youth.f.beans-fukushima.or.jp/

子どもの学習支援事業 (県北・相双)

ビーンズふくしまの子どもの貧困対策支援として、福島県の生活保護・生活困窮家庭の子どもに対する学習支援事業の委託を受けました。県北・相双地区2人のスタッフ体制をとり、家庭へのアウトリーチ型の支援を行います。

〒960-8164 福島県福島市八木田字中島106-1
フリースクールビーンズふくしま内
TEL 080-9413-5241(担当者直通)

うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県北)

私たちは、安達、笹谷東部、しのぶ台、佐原の各仮設住宅に週2回ずつ訪問し、宿題を教えたり、一緒に遊ぶなどして、子どもたちの帰宅後の時間が充実するように支援しています。このような平日の学習支援の他にも、各仮設住宅の子ども同士が関われる機会を持てるよう様々なイベントも企画しています。

〒960-8068 福島県福島市太田町17-8
アーバン横山1 1F
TEL 024-573-0150 FAX 024-573-0151
[E-mail] info-kodomopj@beans-fukushima.or.jp



福島県ひきこもり支援センター

ひきこもりの状態にあるご本人・ご家族の状況に合わせて、相談や情報提供を行い、地域の保健・医療・教育・労働・福祉機関等と協力し合いサポートしています。「ひきこもり」のことで困ったら、まずはご相談ください。

●開所日時/火～土曜日 9:30～17:30
(祝祭日及び年末年始を除く)
●相談料/無料(事前予約が必要ですが)
〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5
(福島県青少年会館1階)
●相談電話/FAX 024-546-0006

[郡山サテライト(県中・県南・いわき地域担当)]
〒963-8034 福島県郡山市島2丁目49-13
ヤマサビル101
TEL 080-4070-5406(担当者直通)
[E-mail] soudan-fukushima@gaea.ocn.ne.jp
[HP] http://fhc.beans-fukushima.or.jp

郡山 事業部門

郡山事業部門では大きく「就労支援」「居場所活動」「(困窮世帯の)課外活動サポート」の3点の活動を展開しています。地域の支援機関との連携を大切にしながら子ども若者が生きやすい地域社会づくりを目指します。

こおりやま若者サポートステーション事業

15歳～39歳までの若者を対象に、相談や各種プログラムを通して、お仕事に就くためのサポートをしております。「働きたいけど何をしたらいいかわからない」「長く働けるか不安…」といった様々な悩みに対し、一緒に計画を立てながら、一歩一歩、若者にあった支援メニューを提供しています。

●開所日時/月・火・水・金・土曜日
(祝祭日及び年末年始を除く)10:30～16:30
〒963-8022 郡山市西の内1丁目21-4白龍ビルF
TEL 024-954-3890 FAX 024-954-3891
[E-mail] info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp

郡山市若年者就労体験事業

1日～5日間の職場体験を行い、就職活動の参考としていただく活動です。働いている方の様子を間近で見、また仕事の一部を手伝う事で、仕事選びのヒントを得ていただけます。また、希望される方には体験後に就職活動のフォローアップも行います。

住所/こおりやま若者サポートステーションに同じ
TEL 080-3524-7778(就労体験専用携帯)

ユースプレイス (県中)

家族以外と接する機会が少なかったり、対人交流の練習がしたい若者等に対し、「活動場所」と「チャレンジ機会」を提供する居場所事業です。主に火・水・土曜日の午後4時程度開催しています。参加希望者には、サポステにて事前ガイダンスを随時受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

●開催場所/郡山市富久山町「福島コトひろく」中会議室
●問合せ先
住所・TEL/こおりやま若者サポートステーションに同じ
※ご連絡の際、「ユースプレイスの件で」とお伝えください

子どもの貧困対策支援事業

福島事業部門の貧困家庭への学習支援事業を県中地域でも同様に実施していきます。併せて、県中県南地域を対象に家庭訪問による相談・各種講座の実施、集団活動、関係機関連携を実施しています。※本事業はベネッセ子ども基金「経済的困難を抱える子どもたちの学習支援助成」をいただき実施しています。

〒963-8034 福島県郡山市島2丁目49-13
ヤマサビル101
TEL 024-983-9481

うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト(県中)

三春町の仮設住宅で「こども広場」「学習サポート」を週2回実施しています。「月一集団活動プログラム」として畑耕作体験やキャンプなど地域の方や保護者も一緒に楽しめるイベントを開催!ふたば開成楽舎は、郡山市に避難している子どもたちが学習や体験活動ができる地域の居場所として開放しています。

〒963-8034 福島県郡山市島2丁目49-13
ヤマサビル101
TEL 024-983-9481
[E-mail] info-kodomopj@beans-fukushima.or.jp



理事会 事務局



平成28年度

ビーンズふくしまの活動紹介

ふくしま子ども支援センター事業

県外へ自主避難をしている親子の為の交流会、自主避難から戻り子育てする母親の居場所「ママカフェ」を開催し、それぞれの思いや悩みを受けとめています。他にも支援者等への研修、県内市町村等事業への専門家の派遣、「ふくしま結ネット」での情報支援なども行っています。詳しくはHPをご覧ください。

〒960-8068 福島県福島市太田町17-8
アーバン横山1-1F
TEL 024-573-0150 FAX 024-573-0151
[E-mail] info-ccscd@beans-fukushima.or.jp
[HP] http://ccscd.beans-fukushima.or.jp/

福島子ども支援事業

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン(世界の子どもを支援する国際協力NGO)との協働により「福島子ども支援事業」を実施します。

生活困窮家庭の子どもの支援、仮設住宅等で生活する子どもの支援に両団体が協力して取り組むことで、子どもたちが安心して生活し、学び、地域の中で孤立せずに育つための環境づくりを目指します。また、事業からの学びを広く社会に発信していきます。